

2017年度 清水ヶ丘学園インターアクトクラブの活動報告

清水ヶ丘高等学校

本校は広島県の呉市にあり、普通科（特進コース，進学コース）商業科，看護科の3学科を併せ持つ女子校です。クラブ活動も盛んで，生徒会傘下のもとで，体育部は12クラブ，文化部は16クラブあり，インターアクトクラブもその中のひとつに位置づけられています。

呉南ロータリークラブにより提唱された，清水ヶ丘学園インターアクトクラブは，活動面において経済的な援助はもちろん，ロータリアンからの温かい指導や励ましにより，生徒たちが活動に励む条件は整っています。いつもご指導や援助をいただき，深く感謝しております。

昨年(2017年)度の主な活動を振り返ってみますと，次のようなものがあります。

4月	クラブ勧誘
5月	子ども祭りボランティア
6月	薬物乱用防止キャンペーン 呉から盛り上げ隊ボランティア
7月	地区大会参加
8月	特別養護老人ホーム「かるが荘」慰問 呉市商店街 土曜夜市 ボランティア
12月	交通遺児救済募金 和太鼓贈呈式（呉市育成会）

また，これ以外にも年間を通じて「地元商店街の花壇の整備」，「エコキャップ集め」などもしています。

今年（2018年）度については，次のような活動を計画しています。

4月	クラブ勧誘
5月	指導者研修会参加 呉子ども祭り 参加
6月	薬物乱用防止キャンペーン 呉から盛り上げ隊 ボランティア
7月	地区大会参加
8月	老人施設慰問 呉市本通り商店街 「土曜夜市」 ボランティア
12月	交通遺児救済募金 呉市育成会 ボランティア
3月	韓国研修参加

昨年は、年間を通じてポリオ撲滅のためのエコキャップ集め、アフリカの学校へ靴を送るキャンペーンなどの活動をしてきましたが、今年度も継続する予定です。また、今年度はさらに、生徒会と共同でコンタクトレンズの使用済み容器のリサイクル活動も行うことになっています。

また、3年前からは他のクラブと積極的に共同活動をしています。昨年度は、6月にはバレエ部と一緒に呉から盛り上げ隊のボランティア活動と、生徒会と一緒に「薬物乱用防止キャンペーン」に、8月には音楽部と一緒に特別養護老人ホームの慰問、書道部と一緒に土曜夜市のボランティアへ、12月には演劇部と一緒に、和太鼓贈呈式へのボランティア参加などを行いました。

元々は、部員数が少ないため他のクラブと共同で活動をするということをはじめたのですが、他のクラブと一緒に活動することで、インターアクトクラブの活動をこれまで以上に理解してもらうことができ、またボランティアに対する学校の理解も深まってきたように思います。

もちろん、インターアクトクラブの生徒自身が奉仕活動に汗を流すのも重要な活動のひとつですが、その他にもインターアクトクラブの役割は、地域社会のリーダー的な存在を養成する場でもあります。本校では、インターアクトクラブが他のクラブにも呼び掛け、奉仕活動を推進する役割を担いつつあります。本校のボランティア活動といえば、インターアクトクラブが窓口となっています。これからも、本校のボランティア活動をけん引するリーダー的な存在として、活動を展開していきたいと思っています。

また、本校では昨年からは看護科を開設しましたが、看護科からの入部希望者も増えてきました。看護職と奉仕の精神は相通じるものがあり、今後は看護科の生徒も取り込んで行き、さらに活動の場を深めていければと思います。

5月4日 呉子ども祭りの様子

